

積極的に意見交換も

森林ふれあい担当者等会議

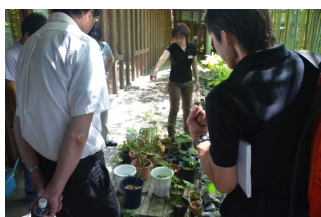
平成二四年度「森林ふれあい担当者等会議」を七月一七日・一八日の二日間、局等において開催しました。

一日目は、森林総合利用研修（於 研修所）受講者からの伝達、指導普及課の取組等について、二日目は、高知県立牧野植物園で「植物観察技術の学習と牧野植物園の取組について」研修を行いました。

特に、牧野植物園では、多くの植物標本も見学しました。また、講師から国有林の現場で珍しい植物等を見つけたら連絡して欲しいとの要望も寄せられました。

二日間の会議を通じて各署等の取組についても積極的に意見交換をする場面も多く見られました。

また、参加者のうち、四名が今年の四月に着任した担当者でもあり、会議で得られた内容等を業務に活かしてまいります。



牧野植物園での研修

24 技術開発の紹介



徳島森林管理署
森林ふれあい係長
山下 茂樹さん

山下さんの出身は熊本県です。四月に四万十署から異動により着任しました。ふれあい係長として、6月7日に徳島市内の上八万幼稚園で森林教室を実施しました。この日が、山下さんにとって森林教室のデビューでした。「園児や保護者を前にして少し緊張しました・・・」。その顔も、家に帰れば二児のお父さん、子どもの成長を見守る優しい顔がありました。職場の仲間からは、明るい性格で気配りも良く好青年の評。今後の活躍に期待大。

お知らせ

・今年度の四国森林・林業研究発表会の日程等が平成25年1月24日（木）に同大会議室で開催することになりました。全署等からの課題発表をお願いします。

ヒノキ天然更新地の更新技術の確立

目的 ヒノキの天然更新により森林を早期成林させるための育成技術の開発。

試験地 安芸森林管理署（西ノ川山三てしのがわ四ろ林小班）

試験内容 伐採区と保残区の林分調査・稚樹成立本数調査等を行うとともに、種子の豊凶調査、シ力害のた

め、保護子ユープによる成長調査等を実施。詳細は、局HP 森林管理局の概要

森林技術センターを参照。

（写真は西ノ川山試験地の全景）

